

消防出初式



1月12日、消防出初式が中央公民館前通りを主会場に行われました。この式は消防団の規律ある動作とその威容を町民に披露し、消防力の充実強化と強固な団結により消防精神の高揚を図ることを目的に、毎年この時期に行われています。

式では消防団員191名と、本部車1台、ポンプ車3台、積載車9台が会場に集結。また、今年秋に東京で開催予定の全国消防操法大会で使用するポンプ車も初披露されました。多くの来賓や町民が見守る中、消防団員は大津町長や来賓から観閲を受け、徒歩隊と車両隊に分かれ、堂々たる分列行進を披露した後、一斉に祝賀放水を行いました。その後、中央公民館で式典が行われました。

団員たちは住民の安全を守るという消防団員としての任務を改めて確認し、消防活動のいっそうの充実強化に向け、気持ちを新たにしています。

昨年1年間は町内で建物火災は1件も発生しませんでした。空気が乾燥するこの季節、火の取り扱いには十分注意し、今年も火災を出さないように気をつけましょう。



堂々の分列行進



かわいい消防車両に子どもたちの目はくぎづけ



迫力の祝賀放水

女性消防隊 発足10周年

女性消防隊に入団しませんか？

消防団は「男性が活躍する場」と思われがちですが、女性も消防団員として活躍しています。

- 公務災害補償 消防団活動中に負傷した場合は、公務災害として補償されます。
- 報酬・手当 一定額の年間報酬のほか、訓練等に出勤した場合に手当が支給されます。
- 退職報償金 一定期間以上在籍した団員には、退職報償金が支給されます。
- 表彰制度 職務にあたって功勞・功績があった場合に表彰されます。
- 被服の貸与 消防団活動に必要な被服が貸与されます。

※お申し込み・お問い合わせ先
地区の消防団員または
総務企画課情報防災グループ ☎662-4899



平成16年2月に町内在住の女性で結成した中山町消防団女性消防隊が、発足から10周年を迎えました。

女性消防隊の皆さんは現在9名で、6代目隊長の古川知子さんを中心に活動。町内外の職場に勤務する傍ら、一人暮らし高齢者宅への防火訪問、応急手当の普及指導や消防団訓練・行事の支援、広報活動といった幅広い分野で、女性ならではの消防団予防消防活動を行っています。

あおば地区内 交通事故発生 事故防止を呼びかけ

昨年12月31日、あおば地区内交差点で道路を横断中の高齢歩行者が高齢ドライバーにはねられ死亡するといった痛ましい事故がおきました。町内で交通事故が発生したのは1120日ぶり。

これを受け、中山町交通安全対策協議会を1月4日に緊急開催するとともに、山形地区交通安全協会長崎支部が中心となり、あおば地区内でのぼり旗を立て交通立哨を実施し、戸別訪問により各世帯に夜光反射材を渡しながら交通事故防止を呼びかけました。

皆さんも夜間に外出するときは夜光反射材や明るい服装を身にまとい、道路を横断する際には左右をよく確認して渡るようにしましょう。

安協長崎支部に 警察感謝状



長崎支部長の小松藤吉郎さん (梅ヶ枝町)

山形地区交通安全協会長崎支部が交通安全活動を積極的に推進した功績が認められ、山形警察署長より感謝状が贈られました。

